



株式会社新栄食品 SDGs宣言

当社は、「新栄食品の存立と発展は、お客様に満足していただく麺造りにある」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年1月26日

株式会社新栄食品

代表取締役 林 司朗



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全な食の提供

「麺は水が命」の心を忘れず、水にこだわり、吟味した素材を使い、安心安全でおいしい麺をお客様に提供します。また食を通じ、地域の課題解決に貢献してまいります。

【主な取り組み】

安全基準の策定及び作業工程の管理、実践による技術指導、子ども食堂への食材寄附、災害発生時の食品提供



やりがいと魅力あふれる職場環境

従業員一人ひとりの個性やライフスタイルを尊重し、やりがいと魅力あふれる職場環境づくりに努めます。従業員の安全と健康を配慮するとともに、次世代を担う人材の育成に取り組みます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応(就業規則への明記、研修、相談窓口の設置)、多様な人材の採用、柔軟な勤務体系、従業員の意見も踏まえた適材適所への配置転換

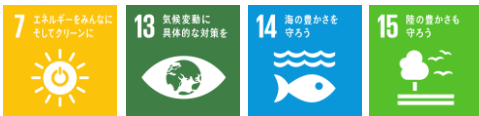


環境に配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題と認識し、環境負担の低減に努めます。食品ロス削減やCO2排出量の削減、適切な排水処理により豊かな自然環境を次世代に繋いでまいります。

【主な取り組み】

工場内LED照明への切替え、冷蔵庫等省エネ設備の導入、高性能排水処理装置の導入、商品の簡易包装、生産管理強化による廃棄物量の削減



ガバナンスの強化

経営の透明性・公平性を高め、地域住民をはじめとするステークホルダーから信頼され、必要とされる企業を目指します。

【主な取り組み】

経営理念の明文化及び従業員との共有、権限規程の策定及び責任者の設置、後継者育成計画の策定、行動規範に対する従業員向け研修の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。